敬語一覧(尊敬語・謙譲語・丁寧語)

文化審議会「敬語の指針」(2007年)を基本に作成。「ー」は定まった言い方が確かめられなかったものです。

ふつうの言い方	尊敬語(相手の動作)	謙譲語(自分の動作)	丁寧語
言う	おっしゃる、言われる	申し上げる、申す	言います
行く	いらっしゃる、おいでになる、行かれる	伺う、参る	行きます
来る	いらっしゃる、おいでになる、お見えになる、お越しになる、来られる	参る、伺う	来ます
いる	いらっしゃる、おいでになる	おる	います
する	なさる、される	いたす	します
食べる	召し上がる	いただく、頂戴する	食べます
飲む	召し上がる	いただく、頂戴する	飲みます
見る	ご覧になる	拝見する	見ます
聞く	お聞きになる	伺う、拝聴する、承る	聞きます
知る	ご存じだ	存じ上げる、存じる	知っています
思う	お思いになる、思われる	存じる	思います
会う	お会いになる、会われる	お目にかかる、お会いする	会います
もらう	お受け取りになる	いただく、頂戴する	もらいます
あげる	ー	差し上げる	あげます
くれる	くださる	ー	くれます
読む	お読みになる、読まれる	拝読する	読みます
書く	お書きになる、書かれる	ー	書きます
着る	お召しになる	ー	着ます
寝る	お休みになる	ー	寝ます
座る	お掛けになる、お座りになる	ー	座ります
帰る	お帰りになる、帰られる	失礼する、おいとまする	帰ります
待つ	お待ちになる	お待ちする	待ちます
買う	お求めになる、お買いになる	ー	買います
借りる	お借りになる	拝借する、お借りする	借ります
訪ねる	お訪ねになる	伺う、お邪魔する、参上する	訪ねます
尋ねる	お尋ねになる	伺う、お尋ねする	尋ねます
伝える	お伝えになる	お伝えする、申し伝える	伝えます
見せる	お見せになる	お目にかける、ご覧に入れる、お見せする	見せます
わかる	おわかりになる	承知する、かしこまる	わかります
持つ	お持ちになる	お持ちする	持ちます
届ける	お届けになる	お届けする	届けます
案内する	ご案内になる、ご案内なさる	ご案内する	案内します

motenashio.com

敬語一覧(尊敬語・謙譲語・丁寧語)

文化審議会「敬語の指針」(2007年)を基本に作成。「ー」は定まった言い方が確かめられなかったものです。

ふつうの言い方	尊敬語(相手の動作)	謙譲語(自分の動作)	丁寧語
受け取る	お受け取りになる	拝受する、頂戴する	受け取ります
引き受ける	お引き受けになる	承る、お引き受けする	引き受けます
死ぬ	お亡くなりになる、亡くなられる	ー	死にます

motenashio.com

敬語のよくあるまちがい

「敬語の指針」の説明をもとにしています。

まちがいの例	正しい言い方	理由
お読みになられる	お読みになる	「お読みになる」に尊敬の「れる」を重ねた二重敬語。指針が例に挙げ、一般に適切ではないとする。
ご覧になられる	ご覧になる	「ご覧になる」に尊敬の「れる」を重ねた二重敬語。
お帰りになられる	お帰りになる	「お帰りになる」に尊敬の「れる」を重ねた二重敬語。
お見えになられる	お見えになる	「お見えになる」自体が定着した二重敬語で、さらに「れる」を重ねた形。
ご乗車できません	ご乗車になれません、ご乗車いただけません	「お（ご）…できる」は謙譲語Ⅰの可能形で、相手の行為には使えない。
全問正しくお答えできたら	全問正しくお答えになれたら	「お（ご）…できる」は謙譲語Ⅰの可能形。相手の行為には尊敬語の可能形を使う。
（客に）担当者に伺ってください	担当者にお聞きください、担当者にお尋ねください	「伺う」は謙譲語Ⅰで、客の行為に使うと担当者側を立てることになる。
（課長が持つかを尋ねて）お持ちしますか	お持ちになりますか	「お持ちする」は謙譲語Ⅰで、相手の行為には使えない。
先生は来週海外へ参ります	先生は来週海外へいらっしゃいます	「参る」は謙譲語Ⅱで、基本的に自分側の行為に使う。立てるべき人物の行為には不適切。
（他人に）父は来週海外へいらっしゃいます	父は来週海外へ行きます	尊敬語で自分の身内を立ててしまう。自分側は立てないのが原則。
先生が指導していただいた	先生に指導していただいた、先生が指導してくださった	「いただく」は「もらう」意味なので受ける側が主語になる。「先生が」とすると先生が別の人の指導を受けた意味になる。
（上司に）ご苦労様でした	お疲れ様でございました、ありがとうございました	「ご苦労様」はねぎらいの表現で上位者から下位者に向かうため、目上には用いない方が良い。

motenashio.com